

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月27日

事業者名: 株式会社坂本

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	・ 社内全ての照明のLED化 ・ ITツール導入によるペーパーレス化の推進 ・ 温室効果ガスの排出量把握および削減に向けた取組みの強化	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑬気 候変動に具体的な対策を	・ 社内全ての照明のLDE化 済み ・ 工場内 図面、指示書の取 り扱いをディスプレイ表示 (ペ ーパーレス) ・ 電気使用量 デマンド監視 システムを運用	指標	紙ベースの図面、指示書の削減
				目標	2030年までに R6年度比20%以上の削減を達成
社会	・ 地元人材（障害者含む）の積極的な雇用や 地元事業者との連携強化による地域経済活性化への貢献	⑪住み続けられるまちづ くりを、⑰パートナーシ ップで目標を達成しよう	・ 障害者の積極的雇用を考え R6年度に1件の面接実績あり（雇用に至らず）	指標	地元人材（障害者含む）の積極的 受け入れ件数
				目標	R7年度までに最低一人の雇用を 目標とする
経済	・ 厳しい品質基準を設定し、お客様が期待さ れる以上の高品質な製品を提供 ・ 環境に配慮したRoHS指令対応製品の製造・ 販売 ・ 注文 受注データシステムの運用（従来の FAX受注から電子受注に切り替え、入力ミス を無くす）	⑨産業と技術革新の基盤 をつくろう、⑫つくる責 任 つかう責任	R5年度より注文受注デー タシステムを独自で構築（一部 の顧客対応）。顧客が希望す る製品を正確に提供できるよ うに努める	指標	注文、受注システムの活用
				目標	今現在、一部の顧客でしか運用し ていないが、2030年までに注文、 受注データシステムの使用率を3 0%以上を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 <具体的な内容を記載> ・ 宣言書を社内共有 ・ 定期的に社内会議を行い、状況把握に努める			
	<input checked="" type="checkbox"/>				